

教員公募要領

・職名：特任助教

・募集人数：1名

・勤務場所

東北大学大学院教育学研究科（川内キャンパス）

（宮城県仙台市青葉区川内 27-1）

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/kawauchi/areac.html>

・職務内容

東北大学大学院教育学研究科（伊藤研究室）では、「コミュニケーションの理解と創出」をテーマに研究を推進しています。このたび、孤独・孤立のメカニズムの解明や、孤独・孤立を予防するための新たな居場所（コミュニティー・シェッド）の運営と効果検証に関わるプロジェクトを主体的に推進してくださる方を募集します。主な業務には、プロジェクトに関連するデータの取得・管理、論文執筆等が含まれます。勤務地は東北大学大学院教育学研究科（川内キャンパス）ですが、必要に応じて他地域でのデータ収集にもご協力いただくことがあります。

プロジェクト紹介 HP

<https://www.ristex2022csjapan.com/>

伊藤研究室 HP

<https://www.ito-ayahito-lab.com/>

・応募資格

- 1) 博士の学位を有すること
- 2) 神経科学、心理学、健康科学等の研究で主著者として査読付き国際論文業績があること
- 3) 日本語母語話者相当の日本語能力を有すること
- 4) 英語でのコミュニケーションが可能であればなお歓迎

・採用予定日：

令和7年4月1日（応相談）

・雇用期間

採用日～令和9年3月31日

試用期間は6ヶ月となります。

・勤務条件

給与: 国立大学法人東北大学の規定に基づき支給（年俸制）

勤務時間: フルタイム(専門業務型裁量労働制)

雇用期間: 着任～令和9年3月31日まで

保険等: 文部科学省共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入

休日: 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

休暇: 年次有給休暇は法定通り、その他特別休暇あり

手当: 国立大学法人東北大学の規定に基づき支給

なお、マイカー通勤は可能ですが、駐車場代1,000円/月がかかります。

・提出書類

- 1) 履歴書（写真貼付）本学様式をダウンロード
- 2) 研究業績リスト（A4版PDF/Word様式自由）
- 3) 照会先（1～2名）（A4版PDF/Word様式自由）
- 4) これまでの研究実績（1頁以内）（A4版PDF/Word様式自由）
- 5) 業務内容についての抱負（1頁以内）（A4版PDF/Word様式自由）

・応募書類送付先・問い合わせ先

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内 27-1

東北大学大学院教育学研究科 伊藤研究室 宛

電話：022-795-6143【担当：岩成玲子（いわなりれいこ）】

E-mail：reiko.iwanari.c3*tohoku.ac.jp（「*」を「@」に変更してください）

※E-mailにてご応募ください。

・応募締切

2024年11月22日（金）

・必要に応じて追加書類の提出を求める場合や面接を行うことがあります。ただし面接に要する旅費等は応募者の負担となります。

・応募の秘密は保持し、応募書類から得た個人情報はこの人事案件のみに使用します。

・応募書類は、候補者選考終了後に返却しません。

・本研究科の概要は、教育学研究科 WEB ページをご覧ください。

<http://www.sed.tohoku.ac.jp>

・東北大学は多様性、公正性、包摂性（Diversity, Equity & Inclusion : DEI）を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ

<https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/>

・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。

・学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_minority/

・東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 22 名）及び青葉山みどり保育園（定員 116 名）の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園（定員 120 名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。

・その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/

人事企画部 WEB ページ

<https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>